

有限会社亀屋紋蔵 紋蔵庵

埼玉県川越市

<http://monzouan.com/>



店舗概要

創業年 1865年(慶応元年)
売場面積 615㎡(186坪)
※本、支店(5)合計
従業員 36.5人
※本、支店(5)合計
営業時間 8:30~17:30※本店
(月曜日のみ17時閉店)
定休日 無休

商品構成

・和菓子 96.0%
・不動産 4.0%

経営方針

- ・紋蔵庵はお菓子を通じ、社会に貢献し、尊敬される企業を目指す
- ・紋蔵庵はお菓子を通じ、お客様の幸せを創造する企業を目指す
- ・紋蔵庵はそこで働く人々が生きがいとプライドを持てる企業を目指す
- ・紋蔵庵はありがとうの感謝の心(きもち)を大切にしていく

川越を代表する和菓子店を目指し日々商品開発

[川越名産のさつまいもにこだわり商品開発]

当店の売上高1位は「つばさかりん」、2位は「川越ポテト」、3位は「川越江戸の母」であり、いずれも川越特産の「サツマイモ」を原料とするお菓子である。熟練した工場長の目利きによって、一定基準以上のサツマイモを厳選し加工している。特に「つばさかりん」には強いサツマイモへのこだわりがあり、「川越の味、さつまいもをあんに仕上げ、じっくりと煮詰めた「こがし蜜」を生地に練りこみ、昔懐かしいあじわいのかりんとう風に香ばしく油で揚げました。黒蜜の豊かな素朴な味をお楽しみください。紋蔵庵で作った「つばさかりん」は、芋の風味を存分に出すことができる特別の製法で、カリッと香ばしく、柔らかな味わいのお菓子を作ることができました。毎日工場で揚げており、店舗では売切れてしまう人気商品です。」の表現でお客様にこだわりを伝えている。サツマイモの他にも季節に応じて、数多くの和菓子のお菓子を製造販売している。秋には「月見団子セット」、夏には「ひんやりバトン」等、季節毎にお客様を楽しませている。

[買物の利便性を提供するため川越市内を中心に目立つところに支店展開]

本店の他に「喜多院門前店」「蔵の街店」「川越店」「川越西店」「ふじみ野店」の5店舗を直営している。川越市内を中心に観光スポットや交通の要所等、人手が合っただ目立つ立地を選んで出店している。各店舗(喜多院門前店を除く)とも駐車場を併設しており、車社会で生活するお客様が来店しやすい環境整備を行っている。また、各店舗とも給茶設備を備えており、商品の購入にかかわらず、来店のお客様にお茶を提供している。各店舗は地域のお祭りや売出し等の商業活動やイベントにも積極的に参加しており、出店している地域の賑わいに貢献している。

支店の中でも「蔵の街店」は川越の観光スポットである元町に出店しており、紋蔵庵のコンセプトショップ的な役割を果たしている。他の支店と同様に紋蔵庵の人気商品を扱っているが、蔵に街を訪れた観光客を楽しませる工夫が施されている。物販コーナーの隣にはカフェを併設している。蔵の街の象徴である「火の見櫓」のミニチュアを囲んだテーブル席を創る等、小江戸の雰囲気味わうことができる店舗である。また店舗奥には日本庭園が造っており、買物目的が無くても、観光客は店に入ることが出来る。夏期はテイクアウト商品として「ひんやりパトン」等の冷菓も販売している。実店舗の他に自社ホームページでネットショップも開設しており、贈答需要への対応している。

[SNSで話題を提供して集客し、スタンプカードで楽しく買物]

ホームページではネット販売を中心に紋蔵庵の基本的な紹介を行っている。紋蔵庵の最新情報は、インスタグラム、フェイスブック、Lineで行っている。特に蔵の街店は、お店だけでなく、蔵の街全体の賑わい情報も提供しており集客来店を促す効果は大きい。インスタグラムの写真は動画でも公開しており、観光客等の情報源にもなっている。Lineでは全店検索が可能である。より多くの地域住民の方にお越しいただけるよう、四季の季節行事・イベント企画を掲載した新聞折込広告も行っている。

来店客に買物の楽しさを提供しているのがスタンプカードである。お買上金額に応じて台紙にスタンプを押す。台紙が一杯になったらお買い物の補助券になる。地元顧客のリピート率が高まると共に、贈答等に利用することによって年間のお買上金額がアップするという効果に結び付いている。



町並みの景観に合わせた支店展開（蔵の街店）



売上高第1位つばさかりんと2位川越ポテト